

(6) 2016年(平成28年) 12月8日(木曜日)

早いもので、もうクリスマス
の季節。それは12月に入っ
たばかりのある土曜日、ア
ラバマ州タラント市警察の電
話が鳴ることから始まった。

「店で女が万引きしていま
す。至急来て下さい」電話
の主はいわゆる『100円
ショップ』の『99セント・ス
トア』だ。「何だ、またか
よ」この店からはしょっちゅ
う電話がかかってくる。大抵
は「携帯電話の充電器を家に
置き忘れたので『拝借』し
た」とかで、生活が困ってる
わけではなく、犯罪の認識の
ない人々によるものだ。
しかしこの日は様子が違っ
た。若手のステーション巡査が
現場に到着してみると、ちよ
うどヘレン・ジョンソン『容

疑者』が卵を盗んで彼女の2
人の娘と姪、さらには2人の
孫に『配っていた』ところだっ
た。聞いたところ木曜日から
何も食べていないというので、

神さまに感謝します！ イエ
ス様がこの人を送ってくれて
ありがとう！」と伝えた。
ステーション巡査は警察署に戻
り、恵まれない子供たちにク

ちに全て録画されていた。感
動したその客がさつそくフェ
イスブックに投稿したとこ
ろ、閲覧回数が100万回近
くに達し、全米から食料など
物資が警察署とジョンソン家
に殺到。ステーション巡査は

来たのです。きょうダビデの
町で、あなたがたのために、
救い主がお生まれになりました。
この方こそ主キリストで
す』(ルカによる福音書2
章8:11節)

南加キリスト教会連合

クリスマス・ストーリー

「優しいおまわりさん」

古林 真理樹

ステーションさんは彼女を逮捕
する代わりに卵を買ってあげ
た！ もう2度と盗みはしな
いという約束をさせて。
感動したヘレンさんは後に
TVインタビューで「本当に

クリスマス・プレゼントを贈る
活動をしている地元消防署
に手配を頼んだりしていた
が、実は彼が店で行なった善
意の行為は、そこに居合わせ
た客によって彼の知らないう

聖書には、「さて、この土
地に、羊飼いたちが、野宿で
夜番をしながら羊の群れを見
守っていた。すると、主の使
いが彼らのところに来て、
主の栄光が回りを照らしたの
で、彼らはひどく恐れた。
御使いは彼らに言った。
『恐れることはありません。
今、私はこの民全体のため
のすばらしい喜びを知らせに

とあるように、貧しい羊飼
いのもとへ天使が現れ、『良
き知らせ(ゴスペル)』を告
げたという有名なクリスマス
物語がある。罪を犯した人類
を、罰するためではなく救う
ために来られたキリストの降
誕を祝うクリスマス。誰でも
窮する時はある。苦しい時も
ある。しかし神はそんなわれ
らに助けを送ってください。
そして、あなたもまた人を
助ける時、あなたもまた天使
になれる。
(南加聖書教会牧師)